



福山北ロータリークラブ週報

RI会長メッセージ よいことのために手を取りあおう

会 長 池田 敏明 副 会 長 (会長エレクト) 奥野 一成
幹 事 坂本 有康 会 計 (副幹事) 苅谷 友之 S. A. A. 佐藤 大三

事務局 : 福山市三之丸町8-16 福山ニューキャッスルホテル

TEL : 084-927-3980 FAX : 084-927-3985

福山北RCホームページアドレス : <http://www.fukuyamanorth-rc.jp>

- ★点 鐘 池田 敏明 会 長
- ★司 会 奥野 一成 副会長
- ★ソング “君が代・奉仕の理想”
- ★ゲ ス ト

*国際ロータリー第 2710 地区

ガバナー 土肥 慎二郎 様 (東広島 21 RC)
ガバナー随伴幹事 大浦 里美 様 (東広島 21 RC)
G11 ガバナー補佐 橋本 慎吾 様 (福山赤坂 RC)
G11 ガハナー補佐幹事 梅西 大輔 様 (福山赤坂 RC)



*南ソウル交換交流生 (会員奥野一成さんの息子さん)

奥野 雄惺 さん 大学1年生・
奥野 凱惺 さん 高校2年生

★会長挨拶



本日は、いよいよガバナーをお迎えすることができました。

卓話では土肥ガバナーから国際ロータリーの潮流、地区の状況、そしてガバナーの思いをしっかりと伺いたいと思います。そして、その後は私たちのクラブの雰囲気や取り組みをご覧いただき、忌憚のないご意見を頂戴し、背中を押していただけるようなご助言をいただければ幸いです。限られた時間ではございますが、有意義な機会となりますよう、よろしくお願いいたします。

さて、お盆の期間も過ぎ、みなさまどうお過ごしでしたか。福山では夏祭り、花火大会も催され、夏らしい風物詩を楽しまれましたでしょうか。我がクラブの米山記念奨学生のカトリさんは、現在ネパールに帰省中(6年ぶり)と伺っています。来月には例会に出席し、リフレッシュしたお姿を拝見できると思います。今度ネパールのこと、お住まいの地域のことなどを教えていただきたいと思います。

この後は、昨日無事に韓国から帰って来てくれました、交換交流生からの報告がございます。楽しみに聞かせていただきます。

★南ソウル交換交流生プログラム報告

8月18日(月) 10:35 ～ 8月21日(木) 9:35

奥野 雄惺くん(19才)・奥野 凱惺くん(17才)



福山北 RC の皆様、この度は青少年交流プログラムに参加させていただきありがとうございました。韓国の歴史や文化に触れ、また、様々な体験を通して充実した3日間を過ごすことができました。南ソウル RC の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

★幹事報告

【例会変更】

＊福山RC…9月29日(月)→同日18:00～

福山ニューキャッスルホテル 観月夜間例会

…9月15日(月) 休会 法定休日(敬老の日)

【連絡事項】

＊第2710地区事務局より

・2024-25年度各種表彰 ご確認のお願い

・11/8(土) 秋の「第23回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

・「コーディネーターニュース」2025年9月号

＊G10.11当番クラブ府中RCよりG10・11合同親睦ゴルフ大会のご案内【11月2日(日)実施】

＊米山記念奨学会よりハイライトよねやま 305号

★出席報告

○第2545回

会員総数 31 名 出席者数 24 名 出席率 80.00%

欠席者 藤尾さん・近藤さん・工藤さん・村田さん・中島さん
西迫さん

○第2543回 出席修正 同出席 77.42% 修正後 93.55%

★スマイル委員会

○100%出席表彰 28 年 山本誠宏さん(8/11)



○パートナー誕生日祝

藤井行夫さん(8/15)・早崎久雄さん(8/20)

○事業所創立日祝

江種克治さん(6/23)・高倉範尚さん(8/10)

★スマイルボックス

○ガバナー・随幹事さんより大きくいただきました。

○ガバナー補佐・補佐幹事さんより大きくいただきました。

○ホテルトークショーのご案内を いっこ します。

IKKO です。10/31(金) みなさま、奥様おさそい合せて
お越ください …佐藤洋二さん

★プログラム ガバナー 土肥 慎二郎 様



・本年度のガバナーを務めます東広島 21RC の土肥慎二郎
です。本日は 22 クラブ目の公式訪問になります。どうぞよろ
しくお願いいたします。

福山北ロータリークラブ 公式訪問

1970-71年度 RI会長テーマ

Bridge the Gaps

「隔たりを取り除こう！」

ウィリアム E. ウォーク Jr (米国)

・福山北 RC は 1971 年 3 月 26 日に福山 RC をスポンサーと
して創立され、今年度で 55 周年を迎えられること誠におめ
でとございます。創立年度の RI 会長のテーマは「隔たりを
取り除こう！」で意見の異なる相手であっても相手を尊重し
て信頼する。諸国間の隔たりを取り除き国際理解と親善を図
るといったテーマでした。今年度池田会長は「フェローシッ
プを深めよう」というテーマを掲げられています。信頼できる
仲間とともに更にクラブとして飛躍していただきたいと思い
ます。



・今年度よりRIは会長テーマを廃止しました。理由は 2017 年
に制定したRIのビジョン声明そして行動計画がなかなかクラ
ブに浸透しないからです。過去3年度の RI 会長テーマは上
記です。毎年 RI 会長が変わるごとにテーマが変わり、それ
に基づき各クラブ運営がなされておりましたが、これではい
つまでたってもRIのビジョン声明が浸透するはずがないの
です。



・2000 年頃より世界のロータリアンの数は減り続けています。毎年 16 万人が入会し、17 万人が退会しています。しかもそのうちの 2 万人は入会 3 年未満の会員だそうです。これに危機感を覚えた RI は組織に問題があるのではないかと考え、全会員からアンケートを取って、専門家の意見も取り入れ、今後ロータリーという組織がどうあるべきかを示したのが以下の声明です。

ロータリーのビジョン声明

私たちは、
**世界で、地域社会で、
 そして自分自身の中で、
 持続可能な良い変化を生むために
 人びとが手を取りあって行動する世界を
 目指しています**

・この声明のポイントは二点あると思っています。一つはロータリアンが手を取り合って活動すればもっと素晴らしいことができるということ。そして一番大事だと思っているのが「自分自身の中」という点で、札幌東 RC のパストガバナーは「ロータリーは困っている人を助けてあげることだと思いがちですが、実際に助けられているのは自分の方かもしれませんよ」と言われています。

ロータリーの行動計画

優先事項

- 1 より大きなインパクトをもたらす
- 2 参加者の基盤を広げる
- 3 参加者の積極的なかかわりを促す
- 4 適応力を高める

・当該ビジョンを実現するために行動計画が発表されました。四つの優先項目からなっています。一見するとよくわかりませんが、我々はこれらを理解する必要があります。

より大きなインパクトをもたらす

・ここでのインパクトとは規模や成果の大きさを表しているのではありません。そのプロジェクトがいかにかその人たちの人生を変えたかということです。

参加者の基盤を広げる

・これは文字通り会員増強です。会員のニーズに合わせた柔軟なクラブ運営や各クラブの裁量で採用の是非は決めればよいですが衛星クラブやパスポートクラブといった新しいタイプのクラブも考えてみて下さい。

参加者の積極的なかかわりを促す 適応力を高める

・これは会員増強にもつながる話だと思いますが、基本的には会員がクラブに何を求めているかということを真剣に考えなければならないということだと思います。アンケートによれば会員がロータリーに求めるものは国によって違いがあるそうです。日本では「親睦」、アメリカでは「倫理観」、そして世界全体では「情報の透明性」が求められていることでした。また、日本のロータリアンにとって「ロータリークラブとは」という質問に対して一番多かったのが「自己研鑽、学習、成長」、二番目に「地域社会への貢献」、三番目は「生涯の友人、そして魅力的な仲間」ということでした。また、年代別の傾向として、若い会員の方は「人脈が広がる」、「事業の機会が増える」といったものを求めているのに対し、比較的高齢の会員は「生涯の友人」「魅力的な仲間」を求めていると傾向があったということでした。世代間のギャップということを考える上で参考になるかもしれません。また、DEI の推進、一人一人にとって居心地が良く、帰属意識が持てるクラブが何よりも重要だと考えています。

2025-26年度 RI 会長メッセージ

「UNITE FOR GOOD」

Rotary
District 2710

よいことのために
手を取りあおう

・これらを推進するために前年度の会長エレクトだったブラジルのマリオさんは「よいことのために手を取りあおう」というメッセージを発表しました。しかしながら、マリオさんは会長就任直前にその職を辞されました。

**RI 会長
フランチェスコ・アレツォ (イタリア)**

・新会長としてイタリアのアレツォさんが就任されていますが継続性を重視する RI の理事会はメッセージを変更しませんでした。アレツォ会長は会員同士の「信頼と友情」が大切だと言っています。また変革とは戦略から始まるのではなくて一人一人の「人格」や「接し方」から始まるそとおっしゃっています。そして「ロータリーが私たちを変えてくれます。そのためによいことのために手を取りあいましょう」というメッセ

ージを改めて私たちに投げかけられました。

ロータリーの誕生 1905.2.23



・ロータリーは1905年にアメリカのシカゴで誕生し、今年で120年が経過しております。ロータリーの生みの親であるハリス青年(左から二人目)は自身が参加した生産的な会合において参加者の職業が全部異なっていることに気付き、一業種一人制の有効性を確信してロータリークラブが始まりました。会場を一定にせず、場所を変えて開催されたので「ロータリー」と名付けられました。

一業種一人制

1. 会員同士の親睦
2. 事業の発展
(物質的相互扶助)
3. シカゴ市の最大の利益を図り、
市民としての忠誠心を尽くす

・ハリスは会員同士の発展のみならず地域、社会への貢献を企図し三番目の項目を追加しました。

シカゴ市内に公衆便所を設置



・ロータリークラブが最初にシカゴに対して行った行動が公衆便所の設置でした。

奉仕の理念

「最もよく奉仕するもの、
最も多く報われる」

「超我の奉仕」

・自分の事業が発展するためには自分のもうけを優先するのではなく、まずはお客さまのことを考え、得られた利益は自分が独占するのではなく、従業員や取引に関係する人達と適正に再配分する。これによって最終的には継続的な事業の発展に繋がる。これを「最もよく奉仕するもの最も多く報

われる」という言葉で表現しました。また、相手の身になって行動することは単に職業を成功させるだけではなく、社会をよくすることに繋がることから、他人の為に尽くすという「超我の奉仕」という言葉が生まれました。

カーネル・サンダース (ジェファースンビルRC)

・この奉仕の理念を実践しようとしたロータリアンを紹介します。ケンタッキーフライドチキンの創業者カーネル・サンダースさんです。

そのビジネスに嘘偽りはないか？

そのビジネスは関係するすべての人に公平なものか？

そのビジネスは良好な人間関係を作っていくものか？

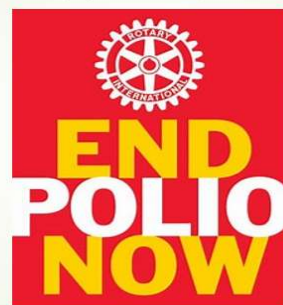
そのビジネスは関係するすべての人にとって有益なものか？

・65歳で破産したカーネルはフライドチキンのフランチャイズ展開で復活を果たしますが、その際に意識していた原則が上記です。どこかで見たことのあるテストですね。



・彼は晩年のインタビューであなたの人生で一番うれしかったことは何ですかと聞かれた時に「孤児院の子供たちが私をサンタクロースのように慕ってくれたことです」と答えています。先日、この世界で最も有名なロータリアンの旨には我々と同じバッチがついております。ケンタッキーフライドチキンに行った際はご覧になって下さい。

ポリオ根絶運動



・現在、RIの最優先事項はポリオの根絶です。あと少しと言われて既に数十年が経っておりますが、私はこの活動を支持しています。それはポリオのウイルスは人の中でしか生きていけず、一旦根絶してしまえば地球上からなくなります。根絶は医学的に可能です。

経口ポリオワクチン



・ワクチンは2種類あります。経口のものとうイルスの毒性を減らしたものを注射で投与するものがあります。日本でも2012年までは経口ワクチンを使っていたのですが、今ではより安全な注射での投与をしています。パキスタン等の発展途上国では今でも経口ワクチンを使っています。一本が3ドルで40滴あり一人2滴ずつですので20人分です。計算すると一人あたり20円程度になります。

パキスタンの5歳以下の子供は推定で4,400万人程度いるとされています。戸籍のようなものはないので、子供を見つけたら片っ端からワクチンを投与していく手法をとっています。



・高速道路でのバスの中での投与の様子です。上に人が乗っていますが、一応高速道路です。全てのバスを軍隊が止めてワクチンを飲ませることが義務になっています。



・三人一組でバスに乗り込みワクチンを飲ませます。ワクチンを飲ませた子供の左手の指にマジックで印をつけます。印のない子供を見つけワクチンを飲ませる。このような原始的な手法でワクチンを投与しています。



・よく見ると後方に銃を持った軍人が立っておりますが、私達を守ってくれています。



・ただし、バスでのワクチン投与は多くはなく、家に個別訪問して投与するケースが基本です。イスラム教の場合、家族以外の男性が家に入れませんので女性のスタッフが活躍します。このようなワーカーがパキスタンには約40万人います。宗教や思想の関係でワクチンに対して拒否する方や、暴力行為に出られる方もいらっしゃいますが、そんな危険な環境で彼女達は一日8時間週5回働きます。給料は一か月2万2千円です。パキスタンは男女格差を数値化しているジェンダーギャップ指数が148で断トツの世界最下位ですが、ポリオワーカーとしての教育を受けることができたこと、そして、この仕事が自分の国の子どもたちの将来を守ることにつながるということが彼女たちの献身的な活動のモチベーションとなっています。



・これはチームポリオジャパンのメンバーです。パキスタンにチームとして入っている国はこれまで日本以外ありませんでした。昨年ぐらいからフランスやベルギーのチームが入っているようです。15人程度のチームを作って年に7、8回、我々の日本のロータリアンの仲間が前線で頑張っています。



・自分はワクチンを正確に子供に投与することが下手だなと感じました。容器が古くて投与にコツがいります。ポリオワーカーの方々は約1秒で投与しますが私は医師免許を持っていますが10秒ぐらいかかりました。子供が逃げます。時にワクチンを無駄にしてしまいます。私が社会に貢献する一番の方法というのはやはりここではなく、自分の職場なんだと改めて思いました。



・先日の報道で日本の出生数が70万人を切ったというニュースがありました。それでもポリオがある限り、ワクチン投与のため一人2万円かかります。昔は経口ワクチンでしたが今は安全な不活化ワクチンを注射で投与しますので一人2万円かかります。70万人いれば140億円かかる。もしポリオが根絶できれば毎年その140億円がうくことになります。そしてスライドの人たちはインドでポリオに感染した人です。物乞い以外の職業に就くことができません。このような子供のない世界を目指したい。そのためにこれからも皆様のご協力をいただきたいと思います。



「ロータリーに参加する10の理由」

奉仕する機会
リーダーシップ開発
世界の市民たること
ビジネス上の発展
教育の継続
個人的成長
余興
地域社会の市民たること
友情
楽しい

・写真はシカゴのRI本部にある「ロータリーに参加する10の理由」の置物です。奉仕する機会や自己の成長とか友情等ありますが最後にあるのが「楽しい」です。

ガバナー信条

Enjoy Rotary

～思いやりと奉仕の心で～

・私の今年度の願いは地区の皆さんがロータリーを楽しむことです。ロータリーを楽しむことはロータリーを知ることだと思います。皆さまのクラブの連帯を魅力のある価値のあるものにすることだと思います。クラブで楽しいイベントを企画することだと思います。色々な奉仕活動、そしてその達成感を楽しむことだと思います。次の世代の若者の成長を楽しむことだと思います。そして自分の人生を豊かにすることだと思います。最終的には世界の平和という大きな夢を描いていただきたいと思います。私自身も一年間を楽しみたいと思っています。

下関海響マラソン ポリオ奉仕デー



・その一つとして11月2日に世界ポリオデーをしたいと考えています。毎年の下関市で開催されます下関海響マラソンにおいてそろいのエンドポリオTシャツを着て皆さんと走りたいと思っています。福山北RCからは池田会長をはじめ多くの方に参加していただけますことを感謝しております。

ロータリー活動の主体はクラブです

Rotary
District 2710



よいことのために
手を取りあおう

・最後のスライドです。「よいことのために手を取りあおう」、福山北RCの今後ますますの発展を祈念して卓話を終えたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

★ガバナー公式訪問クラブフォーラ

～クラブフォーラム会長挨拶～ 池田敏明さん

先ほどの例会で申し上げたとおり、本日はガバナーと直接お会いできる貴重な機会です。卓話ではしっかりとガバナーのお考えを伺うことができました。今度は私たちの思いをしっかりと伝えていただきたいと思います。

福山北ロータリークラブは、地域社会への奉仕はもとより、国際交流や青少年交流にも力を入れ、友情と協力を大切にしております。このことは他のクラブにはない特徴だと思っています。

本日のご訪問が、私たちの活動への励みとなり、今後のクラブ運営に新たな指針をいただけることを期待しております。

それではみなさま、どうぞよろしくお願いいたします。



＊＊白熱した議論が展開されました＊＊

8/29(金) マイロータリー勉強会・登録会

プログラム予定

9/ 5(金) こぶしヶ丘学園 赤木敏史様

ロータリー友誌紹介

9/11(木) 納涼夜間例会 ビアホール

福山ニューキャッスルホテル

9/12(金) 11日(木)に例会変更の為

9/19(金) 取消 定款第7条第1節(d)(1)

9/26(金) ゲスト卓話 川之上 翔子様

★南ソウル交換交流生プログラム

8月18日(月)～8月21日(木)

奥野 雄惺くん(19才)・奥野 凱惺くん(17才)

